

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

南港光小	学校
------	----

児童数	32
-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	14.40	17.45	43.45	42.74	55.68	8.93	158.30	20.53	56.39
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.88	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.08	53.02
女子	13.75	18.42	40.45	38.75	44.82	9.24	137.67	11.55	55.36
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.38	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

結果の概要

体力合計点は、男女ともに大阪市と全国平均を上回ることができた。8種目中全国平均に対して、男女ともに5種目が上回ることができた。特に、20mシャトルランの成績が良かった。質問項目「運動やスポーツをすることは好きですか」では、肯定的回答が男子は100%、女子が83.3%となっており、男子は全国平均を上回り、女子は平均並みである。

1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒の割合は、男子で全国平均より低く5%となっている。女子は25%となっており全国平均の3倍の数値となっている。また、そう運動時間が420分以上の割合は、男女ともに全国平均を上回っている。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

握力測定やソフトボール投げの記録が男女とも全国平均より低いことについては、鉄棒やのぼり棒などの器具やボールを使い、物を強く握らせる運動やボールを投げる運動を続けてきたが、結果が不十分であるので、体育の授業の中でさらに向上できるように内容を工夫する。

立ち幅跳びについても、体育の授業の中でさらに向上できるように内容を工夫する。

長座体前屈で測る柔軟性について平均値を超えたことは、基礎的なストレッチを準備運動で取り入れてきた成果であると考えているので、今後も継続していく。